

ひがしの子

令和3年10月21日

岐阜市立岐阜東幼稚園

園長 藤井 佐由美

親子ふれあいフェスティバル（運動会）へのご参加・ご協力ありがとうございました。

お天気に恵まれ（少し暑いくらいでしたが・・・）、無事、親子ふれあいフェスティバル（運動会）を開催することができました。

今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、9月26日（日）の予定を、10月3日（日）、そして10月9日（土）と、2度に渡って変更をお願いしました。そんな中、お仕事の都合をつけて、子どもたちと共に過ごしてくださったこと、準備や片付けなど、快くご協力いただいたこと、そして、ごきょうだいをお家で預かってみていてくださったことなど、本当にありがとうございました。感謝しております。



「はじまりの会」では、世界の国々の人が現れ、普段とは違う先生たちの姿に、思わず見とれている子どもたちでした。行事を通して、世界の国や国旗、地図、文化、事象など様々な切り口から興味をもち、自分の住んでいる日本という国のことも知るきっかけとなったのではないのでしょうか。今後も、世界のあいさつや文化など様々なことを興味に応じて日常の保育に取り入れながら、広げていってほしいと願っています。

さて、前半の各国のコーナーでは、親子でいろいろな運動を通して体を動かす楽しさや仲間と力を合わせる面白さなど、様々な感情を経験することができました。



「世界がいっぱい」を可愛さいっぱい踊ります。
青い空に広がる子どもたちの旗がきれいでした。



力を合わせて運んだ水。意外と重かったと好評でした。



3歳児には、思い切り蹴ることが難しいことも・・・
パネル倒れて、パンダが現れると嬉しそうでした。



火を消すために、たくさんのボールを投げました。
投げるという運動は、意図して取り入れないと
日常生活の中では経験しにくいものなのです。



4歳児の転がしドッジボール。
これまでたくさん遊んできたので、
逃げるのはずいぶん上手になっていました。



5歳児のドッジボール。
勝ったり負けたりして、嬉しい、悔しいなど
様々な気持ちを経験してきました。
「もっと、やりたい!!」そんな感じですね。



親子2組で、竹竿にぶら下がって移動しました。
しっかりつかまって、自分の体を支え続ける
パワーグリップは、今後の指先の
微細な運動につながります。



前半の5つのコーナーを終えたところで、
5色の色が彩られました。
でも、あと一つ足りない・・・
そこで、日本の方が登場しました。

前半の5つのコーナー（3歳児は4つのコーナー）を終えて、いい感じで親子共々、体を動かして遊ぶことができたようです。子どもたちはとびきりの笑顔でいっぱいでした。



さあ、いよいよ後半の競技の始まりです。一番目は、5歳児の「ろくぼくジャンプ」でした。

初めて挑戦したときには、とても怖くて不安だったろくぼくも、全ての子どもが、「できる！」という自信をもって取り組みました。周りの子どもたちの自然な応援が、真の成長の証しだったのではないのでしょうか。

2番目は、3歳児の「かけっこ」です。名前を呼ばれて、元気よく返事をし、おうちの人めがけて、嬉しそうに、または真剣に走る姿は、世界平和につながるくらいの愛おしさでしたね。



3番目は、4歳児の「かけっこ」です。こちら、名前を呼ばれて、かっこよく返事をし、スタート合図をよく聞いて走り出します。日常の保育でも、3歳児から5歳児まで混合のリレーをよく楽しんでいました。その中で、5歳児の友達から「クラウチングスタート」の仕方を教えてもらい、その気になってやっていた子どももいました。自信満々の走りから成長を感じました。

最後は、5歳児のリレーです。バトンの受け渡しは随分うまくなりました。これまでは、勢い余って突っ込んでいくため、バトンを落とすままに走っていました。子どもにとってちょうどよい距離を、何度か遊ぶ中で検討していきました。距離が短すぎるとトップスピードで走りこんでくるため、バトンをうまく渡せない、長すぎると負担が大きいなど、課題があり、当日は微妙な距離で行いました。今までで、一番スムーズなバトンつなぎだったと思います。



遊びの中では、勝負にこだわるようになり、負けると涙が出たり、自分とチームの他児との温度差を感じ悔しくなったり、その中で、「どうしたら勝てるか・・・」をチームで考えていきました。何度やっても3位になっていた黄色チームが、とうとう2位になって大喜びしている姿には感動しました。1位でなくても、試行錯誤の結果として、3位ではなくて2位になった・・・そのことの価値をちゃんと見つけていたのでしょうか。そして、負けても勝っても、一生懸命走ってい

る友達を自ら応援する姿は、美しいものでした。勝負だけではない、本当の強さを身に付けているのだと思います。



今回の「親子ふれあいフェスティバル（運動会）」を開催するにあたって、新型コロナウイルス感染症対策として、事前の案内にて、参加者を基本的には園児と保護者のみと制限させていただいておりました。皆様には様々な事情があったにもかかわらず、ご理解・ご協力いただきましたこと、心より感謝いたします。

今後も、どうぞご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

